

防衛省

防衛省における政策評価の結果及びこれらの政策への反映状況

(事前評価)

表1 研究開発を対象として評価を実施した政策 (No. 1～8については令和元年9月4日公表、No. 9については12月24日公表)

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト

(https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/kenkyu/mod.html) 参照

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	多目的監視レーダ	< 予算要求 > 評価結果を踏まえ、令和2年度概算要求 (約8億円。後年度負担額を含む。試作総経費約43億円) を行った。
2	スタンド・オフ電子戦機	< 予算要求 > 評価結果を踏まえ、令和2年度概算要求 (約207億円。後年度負担額を含む。試作総経費約423億円) を行った。
3	ASM-3 (改)	< 予算要求 > 評価結果を踏まえ、令和2年度概算要求 (約149億円。後年度負担額を含む。試作総経費約260億円) を行った。
4	将来水陸両用技術の研究	< 予算要求 > 評価結果を踏まえ、令和2年度概算要求 (約22億円。後年度負担額を含む。試作総経費約91億円) を行った。
5	モジュール型小型高出力ハイブリッド技術の研究	< 予算要求 > 評価結果を踏まえ、令和2年度概算要求 (約12億円。後年度負担額を含む。試作総経費約12億円) を行った。
6	次世代赤外線センサ技術の研究	< 予算要求 > 評価結果を踏まえ、令和2年度概算要求 (約30億円。後年度負担額を含む。試作総経費約30億円) を行った。
7	潜水艦コンセプト評価技術の研究	< 予算要求 > 評価結果を踏まえ、令和2年度概算要求 (約21億円。後年度負担額を含む。試作総経費約21億円) を行った。
8	次世代機雷探知技術の研究	< 予算要求 > 評価結果を踏まえ、令和2年度概算要求 (約15億円。後年度負担額を含む。試作総経費約15億円) を行った。
9	次期戦闘機	< 予算要求 > 評価結果を踏まえ、令和2年度概算要求 (約111億円。後年度負担額を含む。) を行った。

表2 租税特別措置等を対象として評価を実施した政策 (令和元年9月4日公表)

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト

(https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/sotoku/mod.html) 参照

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	特定の事業用資産の買換え等の場合の	< 税制改正 >

	譲渡所得の課税の特例	評価結果を踏まえ、「特定の事業用資産の買換え等の場合の譲渡所得の課税の特例」に関する税制措置について、令和2年度税制改正要望を行った（令和2年度税制改正の大綱に盛り込まれた。）。
2	ACSA に基づく免税軽油提供時における課税免除の特例措置の拡充	<p><税制改正></p> <p>評価結果を踏まえ、「ACSAに基づく免税軽油提供時における課税免除の特例措置の拡充」に関する税制措置について、令和2年度税制改正要望を行った（令和2年度税制改正の大綱に盛り込まれた。）。</p>
3	関税法に基づく入港手続の免除及びとん税・特別とん税の免除	<p><税制改正></p> <p>評価結果を踏まえ、「関税法に基づく入港手続の免除及びとん税・特別とん税の免除」に関する制度改正について、令和2年度税制改正要望を行った。</p>

(事後評価)

該当する政策なし